

## 神奈川県川崎市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2025年

## (1) 2030年のあるべき姿の実現に向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2022年	2023年	2025年	2030年（目標値）	達成度（%）
1	グリーンイノベーションクラスターのプロジェクトの年間件数【8.2,8.3】	2021年度 8件	2022年度 9件			2025年度 10件以上	50%
2	福祉製品等開発・改良プロジェクト累計件数【9.4,9.5】	2021年度から新たに実施	2022年度 6件			2025年度 16件以上	38%
3	新川崎・創造のもり地区における特許保有累計件数【17.17】	2020年度 156件	2021年度 169件			2025年度 180件以上	54%
4	地域貢献活動に関する取組に関わったことのある人の割合【17.17】	2021年度 16.9%	2021年度 16.9%			2025年度 25%以上	0%
5	平等と多様性が尊重されていると思う市民の割合【5.1,10.2】	2021年度 36.6%	2021年度 36.6%			2025年度 41%以上	0%
6	地域包括ケアシステムの考え方の理解度【11.7】	2021年度 9.2%	2021年度 9.2%			2025年度 42%以上	0%
7	市域の温室効果ガス排出量の削減割合（2013年度比）【7.1,7.3,13.3】	2019年度（暫定値） 10.2%	2020年度（暫定値） 15%			2030年度 50%以上	12%
8	1人1日あたりのごみ排出量【12.5,12.a】	2020年度 902g	2022年度 858g			2025年度 872g以下	147%
9	市民や市内の事業者による環境に配慮した取組（省エネなど）が進んでいると思う市民の割合【17.17】	2021年度 25.8%	2021年度 25.8%			2025年度 30.0%以上	0%

## (2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2022年～2025年）

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2025年実績	2024年目標値	達成度（%）
1	① 1. 災害から生命を守る取組	住宅の耐震化率	2020年度 95.6%	2021年度 95.98%			2025年度 98%以上	16%
2	① 2. 安全に暮らせるまちをつくる取組	バリアフリー化すべき重要な特定の道路の整備割合	2020年度 96%	2021年度 98%			2025年度 100%以上	50%
3	① 3. 水の安定した供給・循環を支える取組	水道管路の耐震化率	2020年度 36.7%	2022年度 40.8%			2025年度 44.9%以上	50%
4	① 4. 誰もが安心して暮らせる地域のつながり・しくみをつくる取組	地域包括ケアシステムの考え方の理解度	2021年度 9.2%	2021年度 9.2%			2025年度 42%以上	0%
5	① 5. 確かな暮らしを支える取組	国民健康保険料収率（現年分）	2020年度 94.76%	2022年度 94.95%			2025年度 95.2%以上	43%
6	① 6. 市民の健康を守る取組	感染症予防の実施率	2021年度 97.6%	2021年度 97.6%			2025年度 98%以上	0%
7	② 1. 安心して子育てできる環境をつくる取組	子育てが楽しいと思う人の割合	2020年度 96.9%	2022年度 97%			2025年度 97.8%以上	11%
8	② 2. 未来を担う人材を育成する取組	「授業が分かる、どちらかと言えば分かる」と回答した児童生徒の割合（小5）	2021年度 90.1%	2021年度 90.1%			2025年度 94.0%以上	0%
9	② 2. 未来を担う人材を育成する取組	「授業が分かる、どちらかと言えば分かる」と回答した児童生徒の割合（中2）	2021年度 79.6%	2021年度 79.6%			2025年度 82.0%以上	0%
10	② 3. 生涯を通じて学び成長する取組	親や教員以外の地域の大人と知り合うことができた割合	2020年度 94.5%	2021年度 94.1%			2025年度 95%以上	-80%
11	③ 1. 環境に配慮したしくみをつくる取組	市域の温室効果ガス排出量の削減割合（2013年度比）	2019年度（暫定値） 10.2%	2020年度（暫定値） 15%			2030年度 50%以上	12%
12	③ 2. 地域環境を守る取組	1人1日あたりのごみ排出量	2020年度 902g	2022年度 858g			2025年度 872g以下	147%

## 神奈川県川崎市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2025年

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2025年実績	2024年目標値	達成度(%)
13	③ 3. 緑と水の豊かな環境をつくりだす取組	緑地保全面積	2021年度 251 ha	2022年度 253 ha			2025年度 300 ha以上	4%
14	④ 1. 川崎の発展を支える産業の振興	グリーンイノベーションスターのプロジェクトの年間件数	2021年度 8 件	2022年度 9 件			2025年度 10 件以上	50%
15	④ 2. 新たな産業の創出と革新的な技術による生活利便性の向上	福祉製品等開発・改良プロジェクト累計件数	2021年度から新たに実施	2022年度 6 件			2025年度 16 件以上	38%
16	④ 3. 生き生きと働き続けられる環境をつくる取組	ワークライフバランスの取組を行っている事業所の割合	2020年度 76.8 %	2022年度 80 %			2025年度 80 %以上	100%
17	④ 4. 臨海部を活性化する取組	川崎区の従業者1人あたりの製造品出荷額	2020年度 12,192 万円	2020年度 12,192 万円			2025年度 18,400 万円以上	0%
18	④ 5. 魅力ある都市拠点を整備する取組	広域拠点（川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅）の駅周辺人口	2021年度 14.1 万人	2021年度 14.1 万人			2025年度 14.5 万人以上	0%
19	④ 6. 良好な都市環境の形成を推進する取組	「景観計画」等に位置づけられる景観形成基準が遵守されている割合	2020年度 28.6 %	2021年度 31 %			2025年度 41 %以上	19%
20	④ 7. 総合的な交通体系を構築する取組	JR南武線の最混雑時間帯における混雑率	2020年度 120 %	2021年度 112 %			2025年度 180 %以下	113%
21	④ 8. スポーツ・文化芸術を振興する取組	週1回以上のスポーツ実施率	2020年度 50.4 %	2021年度 45.6 %			2025年度 54 %以上	-133%
22	④ 9. 戦略的なシティプロモーション	主要観光施設の年間観光客数	2020年 1,276 万人	2022年 1,262 万人			2025年度 2,100 万人以上	-2%
23	⑤ 1. 参加と協働により市民自治を推進する取組	地域貢献活動に関する取組にかかわったことがある人の割合	2021年度 16.9 %	2021年度 16.9 %			2025年度 25 %以上	0%
24	⑤ 2. 人権を尊重し共に生きる社会をつくる取組	平等と多様性が尊重されていると思う市民の割合	2021年度 36.6 %	2021年度 36.6 %			2025年度 41 %以上	0%

## (3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

## 【2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組】

(1) No.7「地域の温室効果ガス排出量の削減割合」については、2050年の脱炭素社会の実現に向けて2022年に地球温暖化対策推進基本計画を改定し、2013年度比の目標値を追加しました。

(2) No.8「1人1人1日あたりのごみ排出量」については、ごみの発生抑制が進んだこと等により目標値を達成しており、第2期計画では目標値の上方修正を行いました。

## 【自治体SDGsの推進に資する取組】

(1) No.16「ワークライフバランスの取組を行っている事業所の割合」については、目標値を達成しており、引続き市内企業で働く勤労者がより豊かで充実した生活が送れるよう、勤労者福祉の向上を図ります。

(2) No.10「親や教員以外の地域の大人と知り合うことができた割合」については、当初値を下回りましたが、今後も引き続き子どもたちの学習や体験をサポートする地域人材の確保等に取り組みながら、地域の多世代が交流し、学び合う地域づくりを進めていきます。

(3) NO.20「JR南武線の最混雑時間帯における混雑率」については、混雑率が緩和されたものの、新型コロナウイルス感染症の影響下の外出自粛等によるものであるため、今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響や国の動向などに注視しながら取組を進めます。

(4) No.21「週1回以上のスポーツ実施率」については、当初値を下回りましたが、今後も引き続きスポーツの「する」「みる」「ささえる」人口の更なる拡大につながるよう、各区スポーツセンターにおけるスポーツデーや教室等のスポーツを楽しめる場の提供に取り組んでいきます。

(5) No.22「主要観光施設の年間観光客数」については、新型コロナウイルス感染症の拡大等による各観光地の集客減少や訪日外国人の入国制限などの影響により当初値を下回りましたが、外国人観光客需要の復活を促しながら、市制100周年記念事業との連携を図ることで、目標達成に向けた具体的な誘客施策の検討を進めていきます。

※達成度が0%のKPIは、2か年ごとに実績を算出しているため、当初値と実績値が同一値となっているもの。